

| 実施年度 | 実施主体 | 対象獣種 | 取組内容 | | | |
|-------|----------------------------|------------|------|----|----|---|
| | | | 捕獲 | 追払 | 点検 | 他 |
| R7~R9 | 熊本県人吉市 (人吉市有害鳥獣被害対策協議会) | シカ、イノシシ、サル | ◎ | ○ | ○ | ○ |

事業概要

- ・サルの生息調査結果や行動範囲のデータ化、民家等への接近通報システムの構築により、迅速な追払いを実施
- ・イノシシ、シカ対策としての電気柵遠隔監視システムや捕獲通知機器により、柵管理やわなの見回り負担を軽減
- ・生息調査、行動監視、捕獲報告データ等を可視化した総合プラットフォームを構築し、データに基づく対策を実践

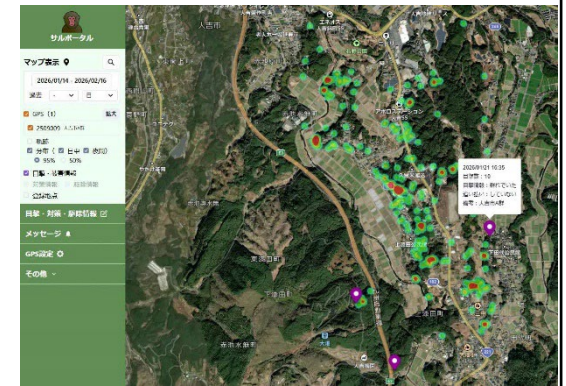
【イメージ】



【データの利用イメージ】



【サルへのGPS取付】



【GPS位置情報の活用状況】



【サーマルドローン撮影状況】



【罾の監視システム及び餌付けの状況】

| | R7年度実績 | 次年度以降実施予定 |
|-------------------------------|---|--|
| <p>実証内容</p> | <ul style="list-style-type: none"> サルは元々捕獲数が少なく、生息状況が不明だったことから、まず生息調査をドローンにより実施。結果、群れを4群確認し、うち1群にGPS首輪の取付に成功。残る3群へのGPS取付は次年度実施予定。 ※取付には専門性が必要なため、委託により実施。サル群発見後、夕暮れまで追跡しねぐらを確認、早朝に麻酔銃で捕獲・GPS取付。 GPS付の群れについては、群れごと捕獲に向け、現在、遠隔監視の大型囲いわなにおいて餌付けを進めている。遠隔監視システムの導入により、現地へ行くことなくリアルタイムでわなの確認ができる環境が整備された。 GPSの行動データを踏まえ、ねぐらの周辺地域への注意喚起を実施できた。 ドローンによる生息調査（委託）については、サルのほか、シカ、イノシシについても実施（600ha）し、地図情報に整理。 シカ、イノシシ、サルの捕獲について、捕獲者からのアプリを通じた捕獲報告により、データの収集・蓄積を開始。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="288 698 799 1058"> <p>【ドローンによる生息状況調査結果（サル）】</p> </div> <div data-bbox="837 689 1348 1049"> <p>【ドローンによる生息状況調査結果（シカ、イノシシ）】</p> </div> </div> | <ul style="list-style-type: none"> サルのGPSデータを、農業被害の予測や住民への注意喚起・早期の追払い活動へ活用。 ドローンでの生息調査結果に加え、アプリで収集した捕獲位置等データを可視化し、捕獲強化区域を設定した上での捕獲活動を開始。 集落ごとに、データに基づく被害対策計画の策定や効果的な対策に取り掛かる。 ドローンによる生息調査技術を役場担当者において習得。 電気柵監視システム、罠監視システムを導入し、見回り活動の負担軽減を推進。 |
| <p>導入機器 ※交付金活用外の機器を含む</p> | <ul style="list-style-type: none"> 生息調査委託（スカイシーカー） 1 式 生息調査ドローン MATRICE4T (DJI) 1 機 サル用GPSロガー LoggLawG2C-32（バイオロギングソリューション） 5 台 罠監視システム まるみえホカクン（アイエスイー） 捕獲報告アプリ PLATIO（アステリア） 100アカウント | <ul style="list-style-type: none"> 鳥獣対策総合PF（GISシステム）の構築 電気柵監視システム センサーカメラ |